

# 南極から附中へ

南極観測隊員のつぶやき

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校  
校長通信 第18号 令和2年5月13日

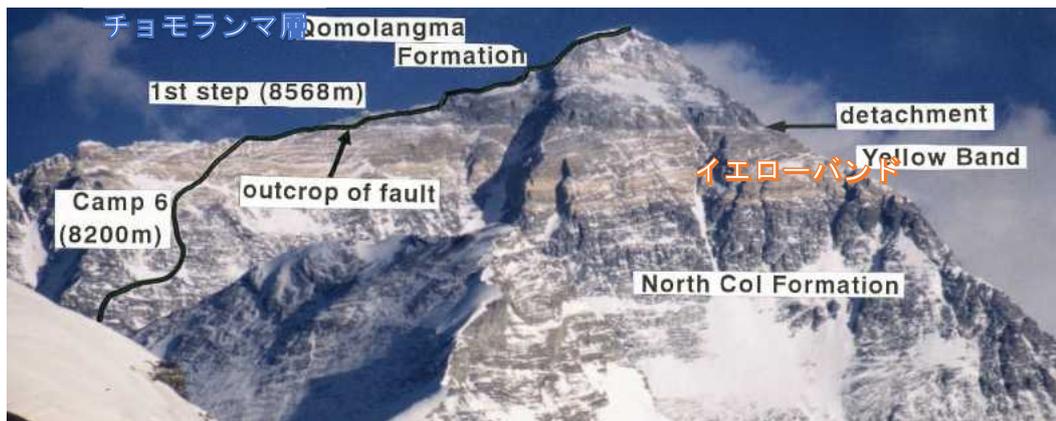


## ○大地は動く

世界で最も高い山を知っていますか？

その通り、ヒマラヤ山脈のエベレスト 8,848 メートルです。

エベレストの山頂付近は石灰岩からなるチョモランマ層、その下位（下の地層）はイエローバンドと呼ばれる変成石灰岩が分布しています。これらの石灰岩の起源はサンゴ礁で、ウミユリ等の化石を含むそうです。このサンゴ礁はユーラシアとインドとの間にむかし存在したテチス海にありました。



エベレスト山頂付近の写真（九州大学博物館）  
特にイエローバンドに地層がみられる

この世界で最も高い場所で海の生物の化石がみられることから、観察事実として、むかし海だったところも高い山になることはわかっていました。

南アメリカ大陸東海岸とアフリカ大陸西海岸の形が似かよっていることは以前から知られていましたが、ドイツの気候学者アルフレット・ウェグナーが、地質学、古生物学、古気候学等の科学的証拠を示し、1912年に「大陸移動説」を発表しました。この「大陸移動説」は、その後のプレートテクトニクスへと発展していきます。

